

Temp. No. ④：JIS G 4304「熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」の年版の追加

1. 現状

引用している JIS G 4304「熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」の年版の指定がない。

2. 目的

JIS G 4304 (2005)「熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」が発行されているが、別表第 1 (鉄鋼材料の各温度における許容引張応力) では 1999 年版が引用されている。

年号の指定がない場合、原則として最新版を適用することで運用しているが、別表第 1 においては最新版である 2005 年版ではなく、1999 年版が引用されている。

引用する JIS の年版を明確にする。

3. 検討

1999 年版と 2005 年版の化学成分及び機械的性質を比較したが、同一であることを確認した。検討結果の詳細を添付④に示す。

4. 提案

溶接部に要求される解釈 (第 10 章) が構造等に要求される解釈 (第 1~9 章) と統一されたことから、引用する JIS の年版は、別表第 1 で引用している年版とする。

5. 条項等

別表第 23 溶接後熱処理を要しないもの (改正提案の箇所に Temp. No. の④を記載)

添付④

JIS G 4304 熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯 SUS 405
 1999年版と2005年版の化学成分及び機械的性質の比較

JIS G 4304 熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯 SUS 405 の 1999 年版と 2005 年版の化学成分及び機械的性質を比較し、同一であることを確認した。

1. 化学成分の比較

単位：%

種類の記号	C	Si	Mn	P	S	Cr	その他	年版	備考
SUS405	0.08	1.00	1.00	0.040	0.030	11.50～	Al	1999	
	以下	以下	以下	以下	以下	14.50	0.10～0.30	2005	

2. 機械的性質の比較

耐力、引張強さ、伸び及び硬さ

種類の記号	耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	伸び (%)	硬さ			年版	備考
				HB	HRB	HV		
SUS405	175 以上	410 以上	20 以上	183	88	200	1999	
				以下	以下	以下	2005	

曲げ性

種類の記号	曲げ性			試験片	年版	備考
	曲げ 角度	内側半径				
SUS405	180°	厚さの 8 mm 未満	厚さの 0.5 倍	3 号又 は 5 号	1999	
		厚さの 8 mm 以上	厚さの 1.0 倍		2005	